

社会資本総合整備計画 地域住宅計画

あおもりけんちいきじゅうたくとうじゅうてんせいびけいかく
青森県地域住宅等重点整備計画
(令和3年3月改訂、第2回変更)

あおもりけん とわだし
青森県、十和田市、むつ市

令和3年3月

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和03年03月12日

計画の名称	青森県地域住宅等重点整備計画												
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	十和田市,むつ市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化公営住宅の建替を積極的に実施し、安全安心な住環境整備を実施する。 ・立地適正化計画で定めた居住誘導区域内への公営住宅の整備を推進し、コンパクトなまちづくりの形成を実施する。 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	4,201	A	4,146	B	0	C	55	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	1.3	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R5末
1	公営住宅のバリアフリー化住宅の割合の向上 管理戸数のうちバリアフリー化住宅戸数の割合を算出する。 (バリアフリー化住宅戸数)/(管理戸数)	15%	%	31%
2	居住誘導区域内への公営住宅整備割合の向上 管理戸数のうち居住誘導区域内住宅戸数の割合を算出する。 (居住誘導区域内住宅戸数)/(管理戸数)	34%	%	37%
3	PPP/PFI等を公営住宅建替の際の手法として導入した団体数(補助的指標) PPP/PFI等を公営住宅建替の際の手法として導入した団体数を算出する。	0団体	団体	2団体

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
中間目標は任意												

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	十和田市	直接	十和田市	-	-	公営住宅等整備事業((仮称)十和田中央団地他) (1-A1-1)	PFIによる公営住宅の建替(2地区、3棟、100戸)	十和田市						2,100	0.80	策定済	
	A15-002	住宅	一般	むつ市	直接	むつ市	-	-	公営住宅等整備事業((仮称)田名部まちなか団地) (1-A1-2)	PFIによる公営住宅の建替(60戸)	むつ市						2,046	0.91	策定済	
											小計						4,146			
											合計							4,146		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	十和田市	直接	十和田市	-	-	公営住宅等整備関連事業 （（仮称）十和田中央団 地他）（1-C1-1）	駐車場整備（120台）	十和田市						22	0.80	策定済	
	基幹事業（1-A1-1）と一体的に実施することで、良好な住環境の整備の推進が期待される。																			
	C15-002	住宅	一般	むつ市	直接	むつ市	-	-	公営住宅等整備関連事業 （（仮称）田名部まちな か団地）（1-C1-2）	駐車場整備（60台）	むつ市						17	0.91	策定済	
	基幹事業（1-A1-2）と一体的に実施することで、良好な住環境の整備の推進が期待される。																			
	C15-003	住宅	一般	むつ市	直接	むつ市	-	-	公営住宅等整備関連事業 （（仮称）田名部まちな か団地）（1-C1-3）	モニタリング等支援業務	むつ市						16	0.91	策定済	
	期間事業（1-A1-2）と一体的に実施することで、モニタリング業務等を円滑に実施できる。																			
												小計						55		
												合計						55		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02			
配分額 (a)	16	4			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	16	4			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	16	4			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 青森県地域住宅等重点整備計画

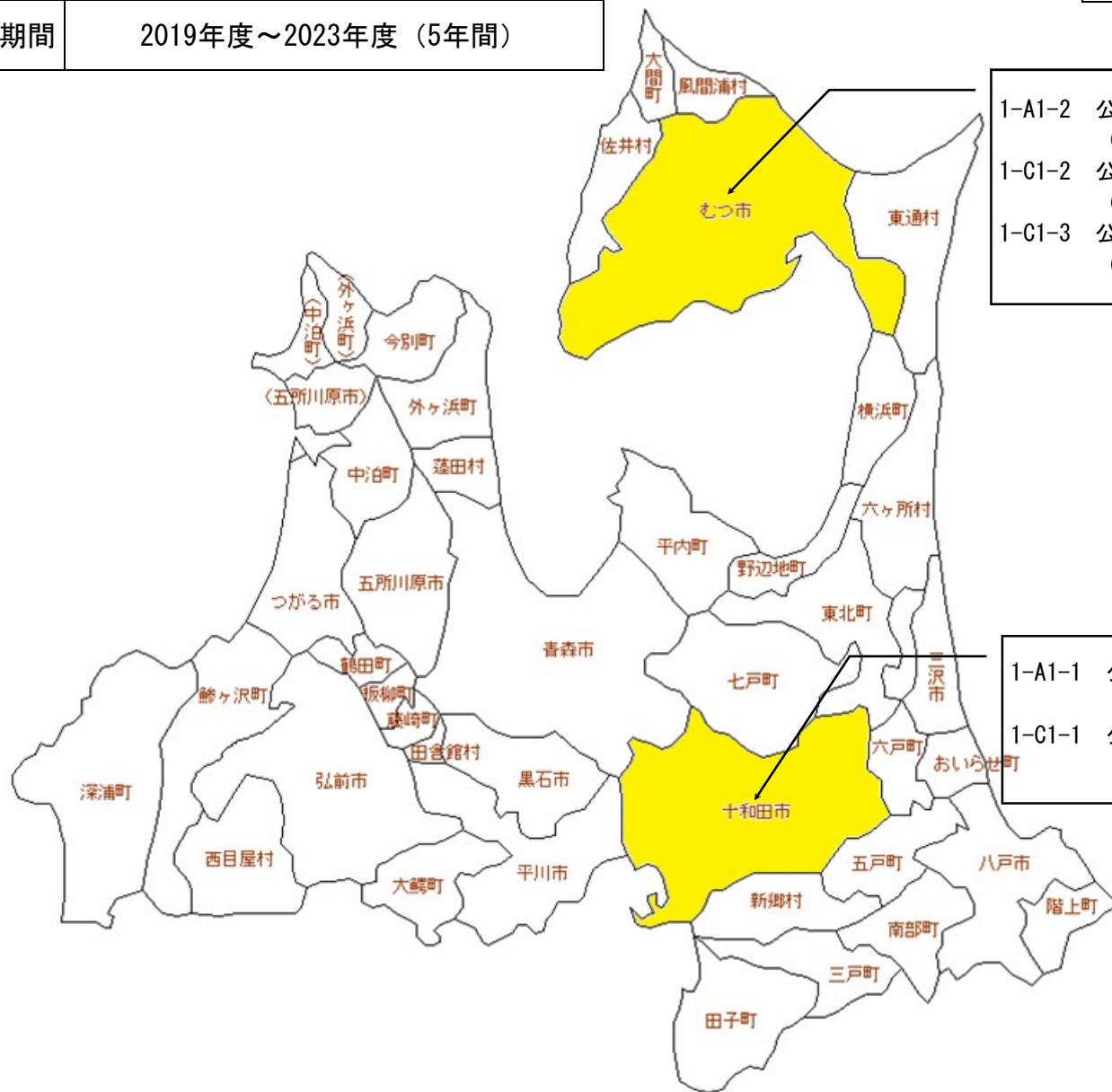
事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	○
II. 計画の効果・効率性 地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	○
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○

事前評価	チェック欄
III．計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III．計画の実現可能性 地域住宅計画を公表することとしている。	○
III．計画の実現可能性 地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている。	○
III．計画の実現可能性 計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	○
III．計画の実現可能性 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

(参考様式3)

計画の名称	青森県地域住宅等重点整備計画
計画の期間	2019年度～2023年度（5年間）

交付対象	青森県、十和田市、むつ市
------	--------------



1-A1-2	公営住宅整備事業（（仮称）田名部まちなか団地） （1棟、60戸）
1-C1-2	公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）田名部まちなか団地） （駐車場整備、60台）
1-C1-3	公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）田名部まちなか団地） （モニタリング等支援業務）

1-A1-1	公営住宅整備事業（（仮称）十和田中央団地他） （2地区、3棟、100戸）
1-C1-1	公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）十和田中央団地他） （駐車場整備、120台）